

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 165 号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。

このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

【1】全国公文協からのお知らせ：

今年度の研修会／令和 7 年度 定時総会・研究大会／
“松竹歌舞伎”公演希望館調査／
ストラディヴァリウス・コンサート 公演開催施設の公募

【2】ピックアップ

文化庁 文化審議会 文化施設部会（第 1 回）

【3】会員等からのお知らせ

「全国演劇団体概要調査」に向けたアンケート

【4】連載：支援員派遣制度の取組より ～改修・更新の取組事例～

第 3 回 継続的支援を改修につなげる

【5】助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

★今年度の研修会のご案内

◎全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会

昨年度に引き続き、冬季開講のオンライン講座に先立ち、
対面式の「サマーセミナー」を開講します。

日程： 9月17日（水）・18日（木）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

なお、劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座
特別フォーラムを本研修会と併せて開催いたします。

◎全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会

日程： 11月20日（木）・21日（金）

会場： 上田市交流文化芸術センター(サントミューゼ)

いずれも、詳細は決定次第、研修会ウェブサイトでお知らせします。

★令和7年度 定時総会・研究大会（愛知大会）〈再掲載〉

～5月30日まで申込受付中です～

本年度の定時総会・研究大会は、6月12日（木）～13日（金）に
愛知芸術文化センター・愛知県芸術劇場で開催します。

参加を希望される方は、5月30日（金）までに、
全国公文協のウェブサイト申込フォームよりお申込みください。

URL：<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

参加費は「事前の銀行振込」で、こちらの振込も5月30日（金）までです。
定時総会出欠葉書（委任状）は5月上旬に正会員施設へ郵送しました。
委任状は6月4日（水）までに、必ず、全国公文協事務局宛てに
ご返送くださいますようお願いいたします。

▼ 開催概要等、詳細はこちらをご覧ください ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

=====

★【正会員対象】

令和 8（2026）年度 全国公文協統一企画“松竹大歌舞伎”
公演希望館調査について＜照会＞

=====

令和 8（2026）年度“松竹大歌舞伎”公演希望館の調査票を
正会員館へ 5 月 7 日に発送いたしました。

今回は「松竹大歌舞伎コース」1 コースの募集を行います。
交通費・宿泊費等込みのパッケージ料金となります。

申込期限は 6 月 8 日（日）FAX 必着です。

正会員館はご確認の上ぜひお申込みください。

=====

★日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業
ストラディヴァリウス・コンサート
令和 8 年度公演開催施設の公募について

=====

令和 5 年度より開催している

「日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業
ストラディヴァリウス・コンサート」ですが、
本日より令和 8 年度公演開催施設の公募を開始しました。
応募締め切りは 7 月 7 日（月）となります。

▼ 詳細はこちらをご覧ください ▼

<https://zenkoubun.jp/info/2025/0515.html>

【2】ピックアップ

★文化庁 文化審議会の動向

～文化施設部会（第1回）が開催されました～

4月22日に文化審議会 第2期文化施設部会（第1回）が開催され、最近の文文化施設に関する検討等が行われました。

配布資料は文化庁のウェブサイトで公開されています。

▼ 詳細・配布資料は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/bunka_shisetsu/02/01/index.html

【3】ピックアップ

★「全国演劇団体概要調査」に向けたアンケート

ご協力をお願い

日本劇団協議会では、全国各地で舞台芸術を制作する

「演劇団体」の調査を実施いたします。

各施設において演劇公演をプロデュースされている場合、

ぜひ調査へのご協力をお願いいたします。

利用団体の方に本調査周知のご協力を賜りたく、ご案内申し上げます。

【調査方法】

グーグルフォームへの回答

所要時間：約5分

調査期間：2025年5月20日（火）締め切り

<https://forms.gle/Z5sBx4mnqyqyFZNv7>

▼お問合せ先▼

日本劇団協議会事務局 担当：高橋

mail:takahashi-XXX-@gekidankyo.or.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

TEL:03-5909-4600

【4】連載：支援員派遣制度の取組より

～第3回「継続的支援を改修につなげる」～

全国公文協では、自主事業の企画・実施や管理運営等に関する指導・助言を行う専門家（支援員）を地域や施設に派遣する支援事業を行っています。ここでは改修についての支援事例をシリーズでお届けします。

第3回は、改修に向かう節目ごとに段階的な支援を受け、改修の具体的な準備につなげている2館の事例を紹介します。



第3回「継続的支援を改修につなげる」

～東近江市立八日市文化芸術会館・宇土市民会館の事例～



◎東近江市立八日市文化芸術会館

〈支援依頼の背景〉

2020年の支援員派遣で中長期改修計画へのアドバイスを受け、大規模改修を実現したが、老朽化が進み新たな決断が必要となった。同館では施設のミッションや役割等が整理されておらず、長期保全や中長期維持管理計画も未策定である。市内に新たな文化ホール建設の計画もあり、その中で施設のあり方を再検討するため、前回と同じ支援員に助言を依頼した（支援員：草加叔也氏）。

〈支援内容〉

新たに着任した施設設置者や現在の関係職員に、再度、施設のミッション、役割、必要性を教授した上で、全国の傾向や取り組み方、費用等について提示。

〈支援による成果〉

「市民の芸術文化活動施設」の関係者としての意識が向上し、未来への投資を熟考し決断するきっかけとなった。改修プロセスや履歴を残し、設置者側と施設職員が共有することの大切さも理解できた。市民に納得してもらえる新ホール建設への考え方を早急に構築し、市民ニーズに応える事業企画を充実させる第一歩となった。

◎宇土市民会館

〈支援依頼の背景〉

2018 年、19 年の支援員派遣で改修履歴の整理や改修計画策定についてのアドバイスを受け、天井ネット施工、吊物やロビー空調等の改修につなげた宇土市民会館。今回は前回と同じ支援員に、建て替え・複合施設化も視野に入れた施設の修繕・改修計画に関する指導助言を依頼した（支援員：草加叔也氏）。

〈支援内容〉

第 1 回は施設・設備の現状や、改修の選択肢やリスク、各種法令への対応、設置者への提言方法のアドバイスなど。第 2 回は施設改修チャートの説明、過去改修履歴の整理方法や中長期設備更新・改修計画の改訂等についてのアドバイスのほか、創造的改修方法や施設複合化についての事例の紹介が行われた。

〈支援による成果〉

設備改修について具体的に議論され、設置者とも課題が共有された。改修コストの試算も提示されたことで、改修・建て直しか複合施設化かを検討する土台ができるなど、改修計画の具体的な実施スケジュールや財源確保の方針の確立に向けて動き始める準備ができた。

◎取組のポイント

- ・改修のプロセスや履歴を残し、設置者側と施設管理者が共有すること、管理者が変わっても共有する仕組みづくりが大切である。
- ・改修に向けた各段階で支援員制度を活用し、改修に向けた具体的な行動につなげている。
- ・継続的に同じ支援員に依頼したことで、2 回目以降はより具体的・発展的な支援につなげられている。

▼ 支援実施報告書は全国公文協ウェブサイトでご覧頂けます ▼

<https://www.zenkoubun.jp/support/advice.html>

【 5 】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。

そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。

あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★★★ 助成情報【 新規掲載 】 ★★★

★地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業（ダン活）

（5 月 30 日締切）

地方公共団体等との共催により、
公共ホールを拠点としてコンテンポラリーダンスの地域交流プログラム、
または公演事業を実施する事業です。
現在、実施団体を募集しています。

▼ 詳細は地域創造のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.jafra.or.jp/project/dance/01.html#boshu>

★森村豊明会 助成（5 月 30 日締切）

社会奉仕の精神と志に富み、公益性かつ実効性の高い事業を行う団体の
文化及び芸術の振興を目的とする事業、
児童または青少年の健全な育成を目的とする事業などを対象に
助成が行われます。

▼ 詳細は森村豊明会のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://morimura-houmeikai.jp/recruitment/>

=====

★伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス

伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム（6月27日締切）

=====

伝統芸能文化の保存・継承・普及・若手育成を目的とした活動を支援し、
伝統芸能文化を現代に適合した形で復活させることを目指す事業。
伝統芸能文化に用いられる楽器・用具用品の復元や、
古典芸能・民俗芸能の活性化のための取組を、
伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィスと申請者が共同で行います。

▼ 詳細は伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィスの
ウェブサイトをご覧ください ▼

<https://traditional-arts.org/2025/03/26/1519/>

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金

（7月28日締切）

=====

日本とフランスの間の文化及び友好関係を発展させる
非営利の活動に助成されます。

▼ 詳細は、笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://ffjs.org/Subventions/>

=====

★EPAD 2025年度 セレクション作品募集

（第1期：5月26日17時締切）

=====

EPAD は、2025年度のセレクション（舞台公演映像募集）を実施いたします。

（1）公開サポート、（2）収録サポートとして、舞台公演映像をアーカイブし、
配信や上映などの利活用に意欲があり権利処理や収録のサポートを希望する作品を募集します。

▼詳細は募集ページをご覧ください▼

<https://epad.jp/news/entry2025/>

★★★ 助成情報【再掲載】 ★★★

=====

★小森文化科学財団 助成金事業

(6月2日受付開始 7月25日締切)

=====

学校の児童生徒が行う郷土文化の伝承活動、
郷土文化保存会等が行う郷土文化の保存と活用、伝統文化交流等の
地域における文化の振興および地域伝統産業振興活動に助成が行われます。

応募資格は、日本国内に活動拠点があり、
2年以上の活動実績のある学校、民間団体、個人となります。

▼ 詳細は小森文化科学財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://komorifound.or.jp/josei.html>

=====

★企業メセナ協議会 社会創造アーツファンド

(7月20日締切)

=====

社会創造アーツファンドに申請が行われた
地域文化振興および芸術・文化による地域創造、
芸術・文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、
芸術・文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成等の活動について、
それを実現するための寄付募集が行われます。

原則として公益財団法人・公益社団法人は対象となりませんが、
ファンド利用の事由等を検討の上、取り扱われる場合もあります。
申請受付は3ヶ月ごとに実施されています。

▼ 詳細は企業メセナ協議会のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://culfun.mecenat.or.jp/collect/artsfund/point.html>

★★★ 助成情報【 地域限定 】 ★★★

※都道府県単位の情報掲載を原則としておりますが、
個別にご依頼をいただいた場合は、都度、検討いたします。

★アーツカウンシルみやぎ「ひなたの文化活動推進事業」
助成事業（5月21日締切）

宮崎県内で行われる文化芸術活動で、創造性に富み、
さまざまな分野と連携を行う事業に助成されます。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.miyazakigeibun.jp/news/info/2025/04/08/2120/>

★アーツカウンシル東京 スタートアップ助成
（5月22日締切）

東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする
新進の芸術家や芸術団体による
東京都内または海外で実施される公演、展示、アートプロジェクト、
国際フェスティバルへの参加、国際コラボレーション等に助成が行われます。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/startup-grant-program/72455/>

★アーツカウンシル東京 東京芸術文化鑑賞サポート助成
（申請は随時）

芸術文化事業を実施する民間団体等による
アクセシビリティ向上を目的とした取組について支援します。

今秋開催される世界陸上・デフリンピックを契機に、
鑑賞サポートの一層の普及を図るため、「2025 機運醸成枠」を新設。
また、申請団体の団体要件を、
東京都内から日本国内に所在することと緩和しています。

助成金交付決定額の総額が予算の上限に達した時点で、募集を終了します。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/grant-for-accessibility/74248/>

=====

★クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 助成事業〈再掲載〉

(5月29日締切)

=====

名古屋の文化芸術活動に助成・支援が行われます。

「社会連携活動助成 A」「社会連携活動助成 B」

「キャリアアップ支援助成」の3つの公募種別があります。

＊助成上限額はそれぞれ下記の通りです。

社会連携活動助成 A：上限 100 万円、社会連携活動助成 B：上限 200 万円

キャリアアップ支援助成：上限 30 万円

▼ 詳細はクリエイティブ・リンク・ナゴヤのウェブサイトをご覧ください ▼

<https://creative-link-nagoya.jp/grant/>

=====

★エネルギー文化・スポーツ財団 助成

(6月20日締切)

=====

中国地域にある文化・スポーツに関する団体

(公益法人・地方公共団体を含む) が主催し、

中国地域内において行われる活動に対して助成されます。

音楽分野では、創造・普及・育成につながる音楽の公演活動、

伝統文化では、地元固有の伝統文化の保存・伝承・復活

および発表活動が対象です。

原則として、中国地域在住者が過半数を占めるものが対象ですが、

全国規模、西日本規模の大会はこれに限りません。

▼ 詳細は、エネルギー文化・スポーツ財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.energia-zaidan.or.jp/support/application/>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2025 年度 2 号
(通巻第 165 号) を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協 メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。
この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購読いただけます。
(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)
劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4 階

TEL：03-5565-3030

FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
